

2019/04/09

県教組 青年部

2019 年度の青年部活動について

1. 青年部役員体制について

	2018 年度	2019 年度
青年部長 (1 名)	久保田エリナ (東通中)	久保田エリナ (東通中)
副青年部長 (1 名～)	山田恵美 (十和田東中) 逢坂友暉 (東目屋中)	山田恵美 (十和田東中)
事務局長 (1 名)	部長兼任	松林宏樹 (三本木中)
全教※TANE 実行委員	なし	北海道・東北 B 代表 山田恵美 (十和田東中)

※TANE…全教主催の青年教職員交流集会。毎年 2 月、全国から 200 名以上の青年教職員が集い、学習、交流を深める学習交流会。昨年度は 広島。

今年度はこの役員を中心に会議を進めていきますが、青年部会議には県教組の青年部員で参加できる方は参加してもらいたいと考えています。

2. 今年度の活動予定について

① 県内の青年教職員とのつながりを深めよう！

組合は、く「苦しいときに助け合える」み「みんなで楽しめる」、あ「明日の子供達のために」い「いろんなアイデアを出し合う」場。(勝手に作りました (笑))

どの先生方も毎日、目の前の子供達のために日々奮闘されていることだと思います。「貴重な休日の 1 日を組合に?」、「部活動で忙しい」、「プライベートもほしい!」そんな青年教職員の気持ちは私自身もよく分かります。

でも、私の願いは 2 つあります。「**日々、子供とともに一生懸命活動する先生方が、もっと伸び伸びと実践できる学校**」、「**プライベートも仕事も充実できる働き方で退職まで安心して教員生活を送ることができる学校**」の 2 つです。この 2 つは私一人でも、組合の執行部だけでも成し得ることができません。せっかく、周囲が学校の働き方の異常さに気づき始めた今こそ、若手の先生方の生の声を県教委に届けたいと考えています。同じ悩みを理解しあえる仲間として、組合で一緒に活動しましょう。

② 子供たちのために学習会に参加し、ステキな先生になろう！

県教組では年に約 5 回くらい、教研のような学習会を開いています。また、全国の先生方を対象とした学習会も年に数回行われています。ベテランの先生方ばかり

ではなく、若い先生方と指導について熱く語ったり、悩みを共有できる場になるの学習会です。県内の学習会については基本、旅費が支給されます。県外の学習会については旅費の関係もありますが、より多くの先生方に参加してもらいたいと考えています。学習会に参加して、組合だからこそ、ほかの先生よりも学習を深め、よりステキな先生になりましょう。

3. 先日の議事録

「まず、青森メンバーが集まる機会がない!」「知らない先生方のところになかなか行けないよね」という声は数年前からずっとありました。私自身、青年部長という立場でいながら、下北勤務ということもありません。実行に移せずにいました。「県内にいる青年とつながりたい!」という思いから、今年度は青森県教組青年部独自で集まる機会を設けることにしました。

・ スキー学習会

発案理由：県内の小中学校ではスキー教室がある学校が多い。指導者としての心得を学べる。やれる人にとっては、個人的にも楽しめる。冬季間であれば、採用試験を受けた後の先生方も参加しやすい。ある程度の行事が終了しており、多くの若い先生方に参加してもらえるチャンスがあるのでは。

(仮)ではありますが、以下の日程と場所を考えてみました。

1月11日～12日 ロマントピアそうまで青年部独自の学習会

スキーができない人でも、プールや温泉を楽しめる。プールなら、採用試験対策にもなる!

詳細は次回会議の議題にする予定。

〈部長より〉

組合ではない人も参加できるようにし、組合員拡大の一助になればという思いもあります。これからの時代は我々、若手教員が作っていくこととなります。このまま県教組が尻すぼみでなくなっていくのは、本当に私たちが望む、「教員として自由な生活」を得ることはできないでしょう。「自分の事情で休める年休にしませんか?」、「子供とじっくり話せる先生になりませんか?」、「せめて健康で文化的な最低限度の生活を送れるような先生になりませんか?」、「児童生徒から見ても、ステキな職業だと思ってもらえる学校にしませんか?」。

これらを現実のものにするためにも、みなさんの協力が必要です。今年1年、最後まで頑張って頑張ります。よろしくお願いします。